

OS 大阪精工株式会社

設立 1949年(昭和24年)2月

資本金 25,200,000円

社員数 70名(関連会社含む)

事業内容 画像処理検査装置の設計製作

省力化自動化設備の設計製作

パートフィーダ・部品供給装置製作

超硬ボールの製造販売

電気接点・焼結部品の精密機械加工

機械部品の精密機械加工

ダイヤモンド・超硬合金の精密機械加工

所在地 [機械工場]

〒567-0012 大阪府茨木市東太田3-7-7
TEL 072-626-3611 FAX 072-627-1586

[自動化システム部]

〒567-0012 大阪府茨木市東太田3-7-7
TEL 072-626-1811 FAX 072-626-7909

[油木工場]

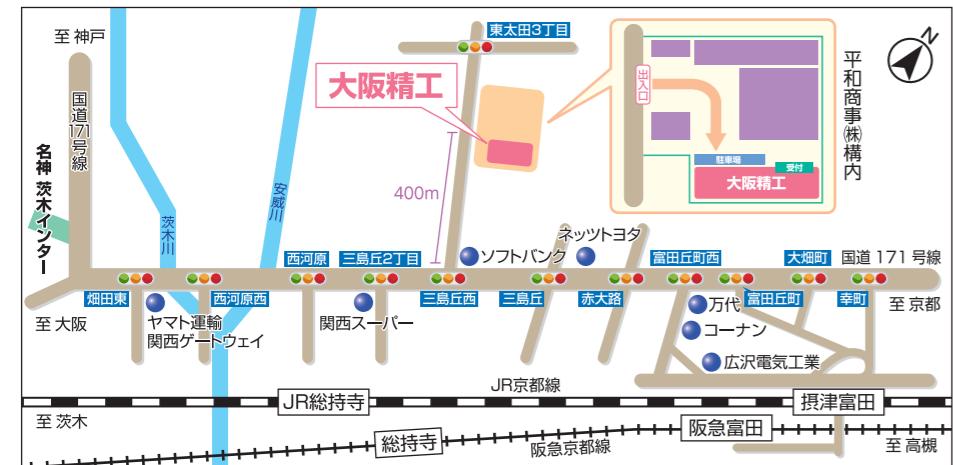
〒720-1811 広島県神石郡神石高原町大字安田400-2
TEL 0847-82-0111 FAX 0847-626-7909

[ナックス精密株式会社]

〒664-0836 兵庫県伊丹市北本町3-147-2
TEL 072-785-3722 FAX 072-785-3733

URL <http://www.osakaseiko.co.jp>

機械工場・自動化システム部



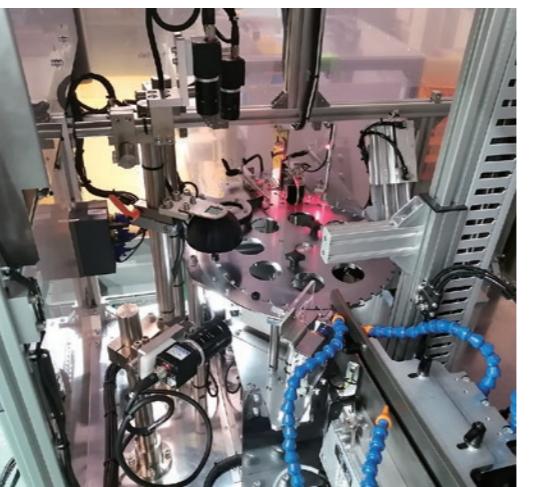
油木工場



CORPORATE PROFILE



自動車部品関連



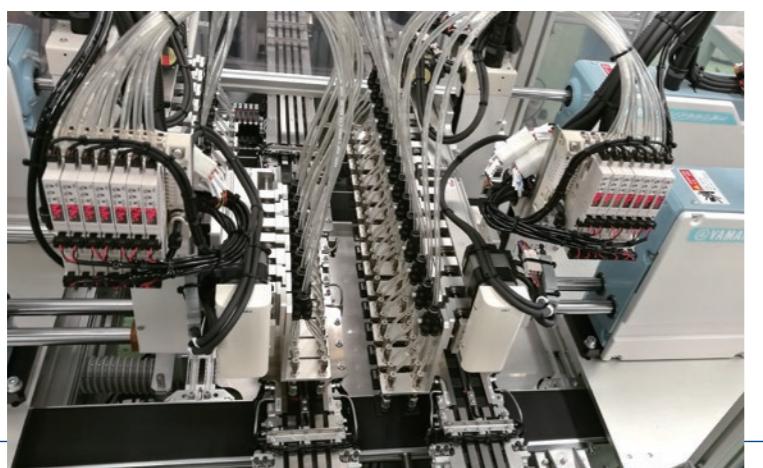
樹脂成形品関連



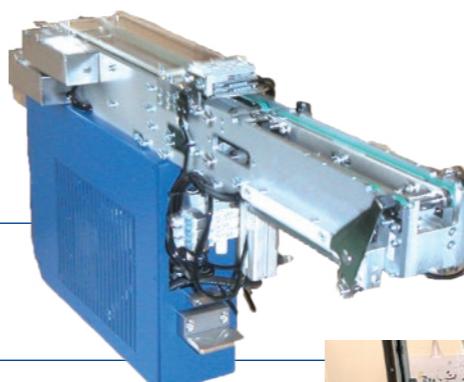
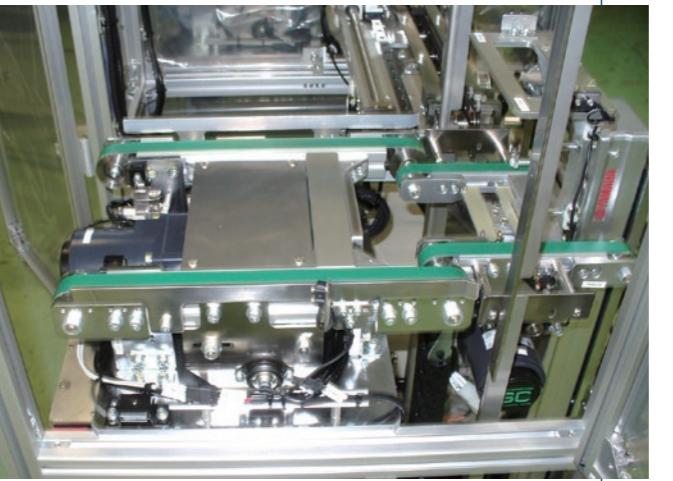
医薬機器関連



その他関連



半導体部品関連



電子部品関連



選ばれる3つの理由

理想の社内一貫製作のため、高品質・短納期が可能。

仕様決め・機械設計・電気設計・画像処理検査・部品供給・組立・電気工事・各種調整・立会検査・分解・出荷・現地組立・検査まで一連で作業可能なことに加え、パートフィーダーも自社で製作。社内一貫対応ですので連携の取れた製作が可能です。



ユーザー様との直接対話での制作を大切にし、希望のスペック機器を製作。

ユーザー様との直接対話で製作を進めるスタイルを大切にしており、その中から最適な性能をご提案しています。オーバースペックにならないことから結果的にご予算も負担をかけず、完全オーダーメイドのオーナーワン製品を製作いたします。



多様な業界業種に納品。

自動車、医薬品、電子部品、樹脂、食料品、金属加工機械、産業用・民生用電気機械、ロボットなど生産用機械器具メーカーなど、多種多様な業界業種の機械を納品。実績のない業界はないくらい幅広く製作しています。「作業の本質を捉える力」が備わっているので、あらゆる業界のご要望に対応可能です。



ボウルフィーダ

振動機メーカー各社の製品を取り扱い、ツーリング加工、センサ、画像、制御、メカ設計のオールインワンの自社技術を駆使してボウルを製作します。



NTN



シンフォニア



産機



直進フィーダ

シートと先端でのエスケープも設計製作します。



NTN



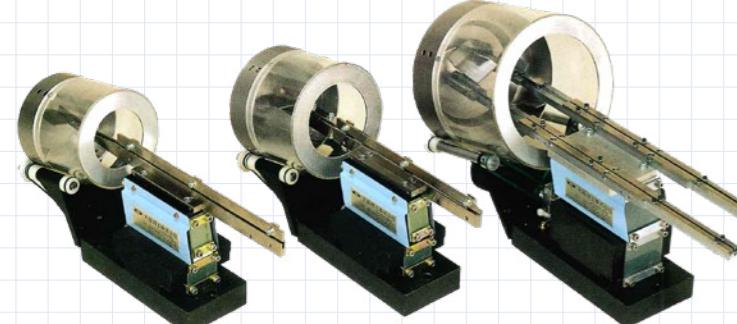
シンフォニア



産機

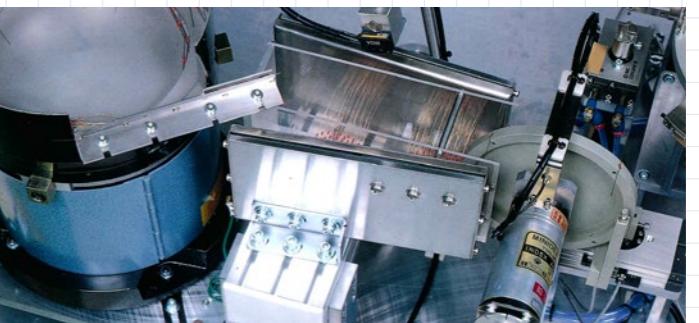
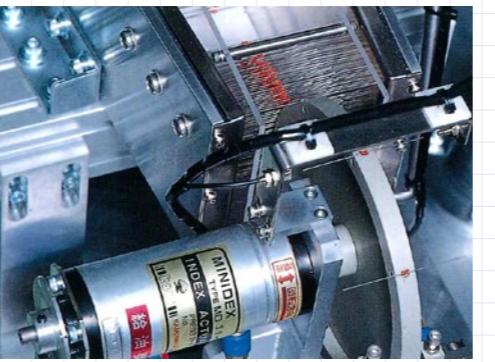
ドラムフィーダ

弊社オリジナル製品で、直進フィーダにワーク投入部と整列機能をもたせました。

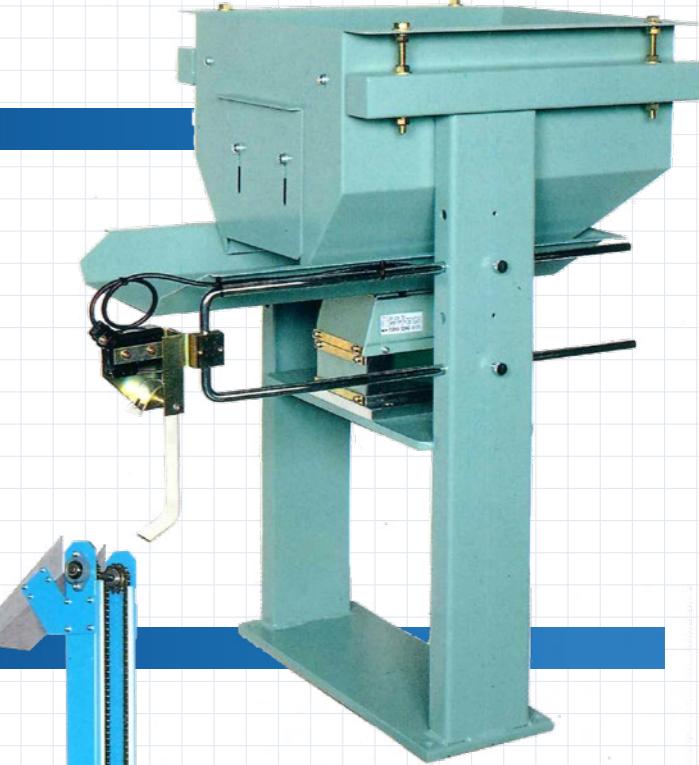
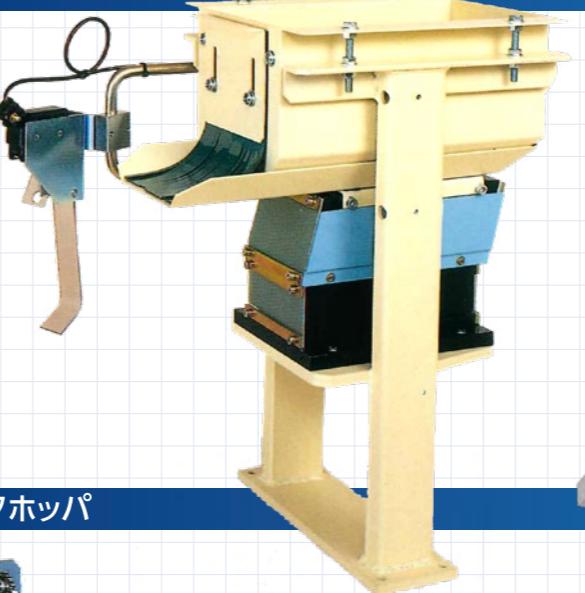


マグネットフィーダ

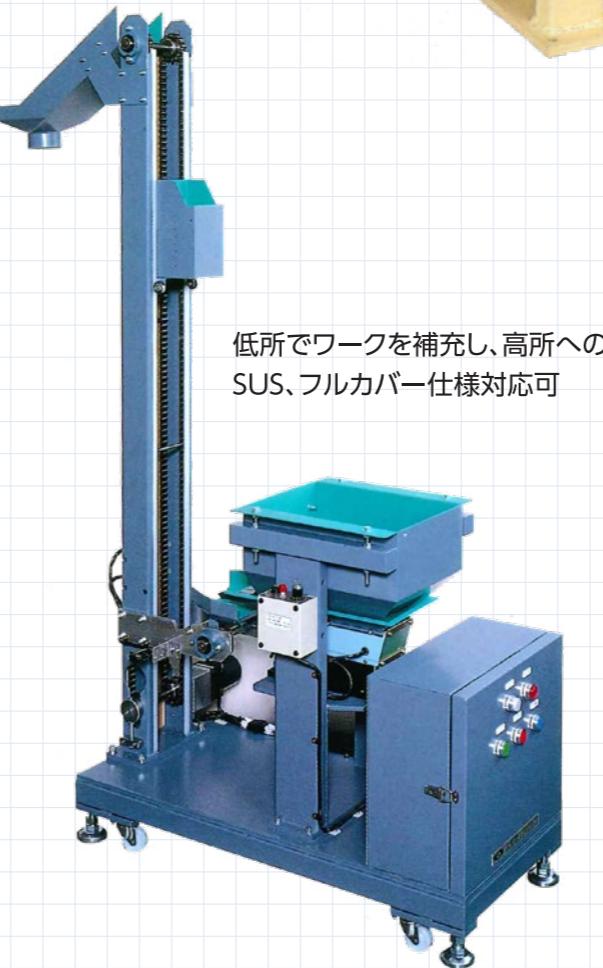
マグネットの応用でワークの絡みをほぐし、動力なしで自動整列します。



ホッパ



エレベータホッパ



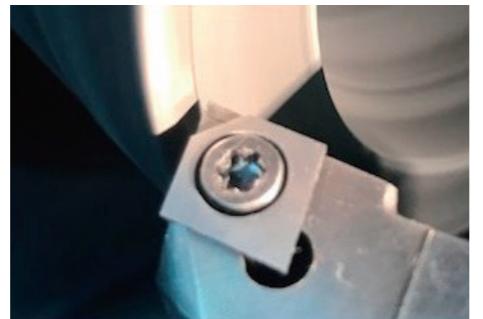
低所でワークを補充し、高所への供給ができます。
SUS、フルカバー仕様対応可

少量生産から大量生産まで、 微細品から大型品まで、一般鋼から特殊合金まで、 どのような形状でも あらゆるニーズに最大限お応えします。

まだ世の中に出でていない素材の加工の最適解を導き出す
チャレンジ精神と柔軟な発想。

他社では行わなかったマグネシウム、人工ダイヤモンドの加工を継続した結果、特殊技術を会得。圧倒的なチャレンジ精神と柔軟な発想で、大阪精工にしかない財産を築き、その技術を他の加工にも応用しています。

毎年実施している顧客満足度調査(品質・コスト・納期)では、2020年度は5点満点で平均4.75点をいただいております。



国内では対応できことが難しい、
伝統あるニッチな部品加工が可能。

特殊鋼、新合金の加工、試験片等の加工も行っており、実績も多数ございます。
Ni系合金、タンクスチール系合金、高硬度材など、難削材の加工も社内設備で対応可能です。
また異種金属を接合する特殊な技術である、ろう付け加工も行っています。



微細なサイズの加工にも対応。

寸法公差、幾何公差でミクロンオーダーの加工にも対応しています。
最小サイズは平板タイプの引張試験片では厚みt0.15×2.0×3.0、丸棒タイプは直径Φ0.8×7.0の実績があり、加工実績のノウハウを活用した部品加工も行なっています。
また3Dプリンターを活用して、樹脂製のダミーサンプルの作成も可能です。



主要設備一覧	
旋盤	
NC旋盤	8台
汎用旋盤	2台
フライス盤	
マシニングセンタ	11台
NCフライス	1台
汎用フライス	8台
研削盤	
平面研削盤	9台
円筒研削盤	3台
ホーニング盤	1台
センタレス研削盤	3台
工具研削盤・ドリル研磨機	5台
スライサー	1台
ラッピング設備	7台
3Dプリンタ	
FDM 3Dプリンタ	1台
放電加工機	
NC形彫放電加工機	3台
ワイヤーカット放電加工機	7台
ろう付け	
高周波加熱装置	3台
バーナーろう付け設備	2台
CAD/CAM	
機械系 2DCAD 3DCAD	8台
電気系 CAD	5台
CAD/CAM	5台
検査機器	
X線撮影装置	1台
画像検査機	2台
表面粗さ計	1台
三次元測定機	1台
投影機	3台
工具顕微鏡・顕微鏡	9台

ニーズの多様化・高度化や技術革新がより一層高まる時代において、企業にとって生産システムの変革が急務となっています。そのため、社会の多様な領域で、FAシステム各種の制御システム、メカトロ装置、パワーエレクトロニクス装置等の開発、設計、製造が進むなど、FA総合システムエンジニアリング時代がますます加速しています。そして、「パーツフィーダ」などFA周辺機器も、生産ラインにより効率よく取り組む高度なエンジニアリング技術が求められています。

大阪精工は昭和23年（1948年）の創業以来、技術と信頼をモットーに、豊富な経験と実績を積み重ね、エンジニアリング技術において高い評価をいただいております。これも独自の『技術力』と『情報力』、ユニークな発想と豊富なノウハウを生かした『開発力』で獲得した信用であると自負しております。今後も高度なエンジニアリング時代に応えるFA周辺機器の開発・創造を理念に、全社一丸となって、日夜、研鑽してまいります。何卒、一層のご指導・ご愛顧のほど心よりお願い申し上げます。

代表取締役 吉田政雄

経理理念

- 新しい情報と創造力で技術の向上と効率化に努め先進する。
- 信頼と友愛の精神を高め全従業員が力を集結し、事を処するに迅速、且つ積極的であること。
- 会社は余剰利益を適当な方法で全従業員に分配し、従業員の生活安定と仕事の観念向上を計る。

社 是



スローガン

品質第一

よりよい品質でお得意様に信頼される製品を作ろう。

品 質



沿革

- 1948年 大阪市福島区に小径鋼球メーカーとして創業
- 日本で初めて超硬合金ボールを製品化
- 1961年 住友電工殿と取引開始
- 1961年 茨木市に本社工場移転
- 1971年 パーツフィーダ製造販売開始
- 1974年 広島県に油木工場操業
- 1982年 パーツフィーダ増産のため摂津市に摂津工場操業
- 1984年 人造ダイヤモンド加工開始
- 1990年 摂津工場を自動化システム部に拡充改組
- パーツフィーダを含む自動化システム装置全般の受注に対応
- 1997年 新幹線ユニット部品生産開始
- 2005年 ISO14001認証取得
- 2008年 摂津工場を分離し4工場体制
- 自動化システム部と機械加工工場を分離拡張
- 2011年 新生産管理システムの導入
- 2019年 茨木市東太田に新社屋・工場完成 3工場集約移転
- 大阪府下の3工場を統合拡張
- 2019年 ISO9001:2015 機械工場が認証取得
- 2019年 ナックス精密株式会社を完全子会社化
- 検査専門の事業所として稼働